

対策

不要な課金トラブルを避けるために

不要な課金トラブルを避け、楽しくオンラインゲームなどを楽しむためにも次の点に注意しましょう。

■ 家庭でルールを決める

「ゲームの利用時間」をはじめ、「ゲームで課金する」際のルールを決めましょう。安易にゲーム禁止とせず、家庭で決めたルールの範囲で遊ばせてもよいでしょう。ルールを破ったときのペナルティを決めておくのも、ルールを守るうえでは大事なことです。

例

- ゲーム課金は、1カ月〇〇円まで、またはお小遣いの範囲で。
- お小遣いで買える金額のプリペイドカードを買って、その金額の範囲で遊ばせる。
- お小遣い帳をつけて、いつ・いくら課金したのかを保護者がわかるようにする。
- ゲーム課金をする際は、保護者の許可を得る。 等

不要な課金トラブルを避けるために

■ 必ず「利用規約」の内容を確認

特に「無料」が強調された海外のゲームアプリなどの場合、「利用規約」リンクを開くと長文の英語で「無料対象はトライアル期間のみであり、その後解約の申出をしない限り正会員として自動登録され、月額費用が発生する」ことが小さく表記されていることがあります。

重要な個人情報を入力する際は、必ず「利用規約」を確認し、探しても利用規約が見つからない等の場合は、契約することはやめましょう。

